



日刊... 昭和十五年一月十三日... 第九十二卷第八十二號

平署不正な酒商を 愈よ槍玉に上げる

昨日午後集められた卅四種 不正手段の數々を暴露

平署では管内に販賣される酒の質が甚だしく劣悪になつたので是れ等不正商人その他を戒むべく昨廿八日午後平市内各商店並びに料理飲食店の在品を一斉に押収し卅四種を集めたものと實際を見ると、某小賣商は此の酒には餘り水を入れないので一割五分を入れたと云ふものも同一種の酒で一升到付卅錢進ぶの次は一升の卅錢から六十錢づゝの儲けを取るもの卅錢一升二圓の酒を七升五合乃至八升を求め水を入れて一斗と一斗一升一

柴田署長石油共販へ 後任には工場課長か

來月早々發令の模様

新設の石油共販會社が去る二十七日の重役會で同社支配人に平署長柴田鶴作氏を決定し本縣警察界から引ぬることとなつた同發令は來二月一日頃の模様であつてこれが爲め署長の異動を見る筈であるが後任には工場課長渡部勇吉氏が是も濃厚な噂を立てられてゐる柴田氏は本縣巡査長命以來廿有餘年また四十餘才の働き盛りで官民兩者からの信望が厚かつた、今回の油社

園藝競技會

廿一日第四小學校で 平市農會では來る廿一日午後一時から第四小學校に園藝競

肥料と飼料の 對策協議會

石城郡南西部で 石城郡植田町及び勿來町ほか八ヶ村の畜田部の各農會では肥料や養鶏飼料の供給難に對して去る二十六日植田町校場に會同左記の共同購入並びに

赤井藥師の本堂 十三萬圓で着工

九萬圓の淨財に基本金流用

東北の名刹石城郡赤井村の關和井藥師の大伽藍は去る昭和十一年秋火災のため全焼したのでこれが再建に要する二十餘萬圓を全国的に寄附募集してあるが信者の淨財で九萬圓に達し本堂與殿造営に要する十三萬圓に對し寺院基本金の流用を加へ來る二月初旬から着工することになつたが全部の竣功は明年に及ぶものゝ如くである

各種團體へ百八 十圓寄附

石城郡四倉町の新町出羽村次郎氏は亡母の遺志により町内各種團體に百八十四圓を寄附した

静岡大火へ五圓

石城郡好間村の日曹小田炭礦文藝部員一同は静岡市の大火

支那語

なまけることは懶惰的でラントーデ、有名なは有名のユーミン、大切なことは要緊のヤオチンデ、下手なことはベン、むづかしいは難的でナンデ、易いは容易的でルンイデ、

料理藝妓屋組合 獨立の國婦會

石城郡湯本町の料理屋と藝妓

嚴冬の滿洲視察より

第三信の一

戰地の便り

君國への御奉公 この一念に邁進

和光會でも五圓

石城郡神谷村の佛教和光會で

思ひまゝに

大森 勇

支那在住の外人は夏は青島に避暑する相だが、青島は全くよい處だ。海の青いこと、あの海の色だけで避暑地の資格は充分だと思ふ、鴨なく青松白砂の海岸に公園がある。公園の海に出張つた處に五色に塗られた支那流の建物がある。あの五色に塗られた支那流の建物の存在は、大自然の美観によく調和する。景色は

屋組合では獨立して國防婦人會第十一班を組織し班長に比佐やすさん、副班長に鈴木ひでさん、鈴木とらさんを決定した

くばかりであつた、土質は大體腐植質砂質壤土で植物もまた内地と殆んど變りなく雑草としては蓬が三、

一月三日付の航空便を本日受取りました、其れも封筒面は僕の名で肝心の「なか身」は戰友西脇君の名宛になつてゐる、僕が戦場から病か乃至は氣でも違つておはせぬかと云ふお便り、僕の方ではそちらが變になつて終ふたかと心配致しましたよ、しかし其の因は云へば皆僕自身の無智からで

た、商店の小僧さんならいざ知らず、如何にお轉變でも日本の娘はこんなことはしないだらうに、西洋の娘は全くお轉變だ。こんな悪風は輸入禁止す可きものだと思つた。話は側道に入るが、パーサーが語つて聞かせた面白い話である。歐州航路の客船が神戸に入つた。船客の一人である獨逸人の娘がやつて来て、名刺を二三枚出して、この人は何處か、この人は何處かと聞いて、名刺の主は日本の留學生で旅の淋しさをその娘によつて慰めて貰つた仲であつた事

たでまた種々と苦勞をかける結局は手紙を出したも出さぬも同じこと、其の爲めの御無沙汰です、心配御無用と申して下さい、是で安心が出来たでせう、僕は益々元氣です、彼の通りの取越善好きの父です心配をかけぬ様にして下さい、戰友の西脇君に君ッンヶ月餘も便りをしないなんて全くなつてゐないぞと叱られました、歸還の日など考へてもおませぬが此方よりもそちらの方がお判りです、お前からの久遠像も又新聞や雑誌も確かに受取つて居ます、安心下さい、僕が何時か書いて送つたと思ふ、便りのない時は元氣であると思つてくれる様に、

は想像に難くない。娘はその名刺の各々を尋ねたが全くはなつて何處かのショップガールに世話して貰つた相だ。西洋の娘は男に接する事を何とも思はぬ。甲を一分替り乙を二分替り丙丁を三分四分替りして、しめて一〇になつて満腹する。エロの三文店度々眞似をするのが、西洋娘の常識であるのか、ないのかはよく知らないが、日本の娘にも外人に惚れ易いのがあつてスパイに利用されるのがある相だから注意すべきだ。

ホシエニ色 シヤープペンシル 一本金五拾錢以上 シヤープでしたら一流品ホシエスを御指名願ひ上げます。御進物としては立派な化粧箱を用意して御座います。

店代理 文魁文堂

平市研町出身 屋島治三郎

平市西部女子青年團では此の程映畫會を催した純益金二百圓で第一線將兵へ慰問袋百六十五個を贈つた

慰問袋一六五

四尺に伸びて居り、禾本科の雜草も八、九尺に伸びて全く丈を凌する有様である、山口には歌木として萩の類が發生して幹は指に太り澤には楊が發生して丈餘に伸びてゐる

産業方面

簡単な木炭の製造法数種

(1) 併せて木炭節約の補助体を考案
山形縣の林産物検査所に於ては木炭増産の一助にもと極めて簡易に木炭を製造なし得る方法を考案中であつたがこれほど見事に成功した、これは殆んど技術を要せず製炭が出来る製炭利用の埋蔵製炭法で普通農家に於て製炭を製法する際の熱源を利用し製炭(燐糖)と同時に木炭(黒炭に類似のもの)が得られると云ふ、いはゆる一舉兩得の新しい方法として推賞されてゐるがその製炭方法は次の通りである。

(一)地割：平地に直徑四尺深さ中央で二尺の楕圓型の穴を穿ち銀治用の木炭の燒き方の方法による、

(二)炭材詰め込み：炭材は二尺内外に切斷し井桁型に横にならへるかまたは足元を側方に張り頭部を中央にまとめて約五十貫の炭材を詰め込む、

(三)點火の方法：詰め込み炭材の中央に點火し炭材上部に燐糖製造用の煙突を立て、燃焼のやゝ旺盛になつたとき側面及び上部に厚さ七、八寸ぐらゐの糠を覆ふ、

(四)炭化：普通の燐糖製炭の方法でもつて炭化をすゝめ時々糠の隙間に注意し所要時間は二晝夜を要する、

(五)出炭：炭化終了し煙切れに至つたら燐糖を取り除き出炭する、消火方法は炭灰でやるか或は地面に適當な穴を掘つて埋めこれに

板もしくは鐵板を蓋して密閉すればすぐ消火する、

スペイン GHN 元詰 ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(平二) 西村屋藥舗 (電三)



お醤油は ヤマフル

醤油、味噌
たひら正宗
鯨節食料品

明治生命製糖代理店
山崎合名會社
電話 本業部 二七〇番
店部 二七〇番

助長氣管支、關節、神經痛、肺炎、ロイマチス
……片桃線、中耳炎、骨膜炎、腰痛、痔瘡に……
生公華
……濕布で名藥……
山野邊藥局

治淋新藥 六〇七號

内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森勇
平市南町 電話二五八番
入院 應需

專門 皮膚科、泌尿科、性病科
診療時間 午前八時より午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九二番
院醫尻江

平病院 (平市元共濟病院跡)
電話 六四一
院長 醫學博士 鈴木定藏
副院長 鈴木定藏
內科 鈴木定藏
小兒科 鈴木定藏
外科 鈴木定藏
皮膚泌尿科 鈴木定藏
物理療法科 鈴木定藏
藥劑科 鈴木定藏
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
……夜間診察に従事す(急患は此の限りにあらず)

和洋銅器、金物、陶器
益田屋
九九・九〇

便利で 日下家政婦會の
經濟な 派出婦を御利用下さい
身元確かで品行方正です
何を任せしてもご安心です
平市二丁目三十一番地(電話七二三番)
日下家政婦會
會長 日下すい子
會員同志の御加入(派出なき関係に設けず)を御誘ひ致します(編物をお教授致します)

病室増築、手術室完備
**産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二**
平市新川町 電話二六九番一
一般印物もお引受致します
新しいわき新聞社

新時代の要求
……附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します
平市南町 電話三〇七
平看護婦會
會長 清野キヨ子
御手不足の御家庭
軽い御病人の付添
妊婦産婦の御家庭

カバと洋品類

平市南町 電話五二二三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠
内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平市南町 電話五二二三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

平市南町 電話五二二三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠
内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科